

DEN-DEN 電気 vol.5 発行日10月20日

第61回鳥栖工祭文化祭、生徒たちの親交深まる

鳥栖工祭は生徒たちにとってチームワークを高めたり、学年の中を深めたりすることができました。生徒たちは9月29日から鳥栖工祭の準備を開始し、10月8日の文化祭や10月11日の体育祭を最高の思い出にできるように頑張っていました。

文化祭では、オープニングセレモニーでピン芸人のオラキオさんが来校してくださり、文化祭を盛り上げてくれました。電気科のイベントで3年生は模擬店「たこせん」を販売し、2年生は「小宮と楽しもう」という名前で輪投げ、ストラックアウト、スーパーボールすくいを設置し、お客さんに楽しんでもらっていました。1年生は「ダンボールアート」でハートや月の撮影スポットを作っていました。皆で役割を分担して最高の文化祭にすることができました。



文化祭で中心になってくれた文化委員に話を聞いてみました。

・文化祭では、たこせんを販売し、たくさんのお客さんが並んでくれて買い求めてくれたのでやりがいがありました。電気科のみんなで和気あいあいと協力できたので楽しかったです。

(文化委員 電気科3年 塩月愛生(あいき)さん)